

報告第4号

有限会社「虹の通潤館」の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定に従い、有限会社「虹の通潤館」の経営状況を地方自治法施行令第173条の定める書類を添付し報告します。

平成29年6月8日提出

山都町長 梅 田 穰

国民宿舎通潤山荘平成28年度事業報告

有限会社虹の通潤館

国民宿舎通潤山荘平成28年度事業報告

総括

○平成28年度は、前年比人数で32,887人の減少となり、売上においては60,359(千円)の減収となった。4月発生した熊本地震とその後の集中豪雨、当館の場合は地震による影響が大きな減収要因になった。全館休館から被災者支援の無料入浴を開始しボランティア宿泊にて一部客室から徐々に営業を再開した。完全復旧は年度末の3月であった。地震直後から復興支援のボランティア及び他県からの行政支援のための長期宿泊があり、9月には九州観光施設支援の宿泊クーポンの販売が12月末日期限にて展開された。また、当社取引の韓国旅行社よりインバウンド団体が11月より復活。しかしながら地震前の宿泊者数には到底及ばなかった。回復傾向にはあるが阿蘇観光の復興が宿泊客増加において今後の鍵となると思われる。

表1) 部門別実績比較(ゴルフ預り金含む)

	平成28年		平成27年		比 較		比率(%)	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
合 計	102,236	195,077	135,123	255,436	▲ 32,887	▲ 60,359	75.7	76.4
宿 泊	15,389	110,805	18,929	125,214	▲ 3,540	▲ 14,409	81.3	88.5
宴 会	6,339	35,236	10,085	60,186	▲ 3,746	▲ 24,950	62.9	58.5
レストラン	17,628	19,099	26,110	27,992	▲ 8,482	▲ 8,893	67.5	68.2
売 店	4,879	9,219	7,634	11,553	▲ 2,755	▲ 2,334	63.9	79.8
大休憩室	5,629	2,617	7,694	4,003	▲ 2,065	▲ 1,386	73.2	65.4
温泉館	52,372	18,025	64,644	19,094	▲ 12,272	▲ 1,069	81.0	94.4
イベント他		76		27	▲ 27	▲ 7,394	0	1.0

表2) 月別実績比較

	平成28年		平成27年		比 較		比率(%)	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
合 計	102,236	195,077	135,123	255,436	▲ 32,887	▲ 60,359	75.7	76.4
4月	6,204	12,307	10,217	19,371	▲ 4,013	▲ 7,064	60.7	63.5
5月	6,960	14,521	11,945	25,152	▲ 4,985	▲ 10,631	58.3	57.7
6月	7,401	16,640	8,844	15,794	▲ 1,443	846	83.7	105.4
7月	7,021	13,745	8,885	15,286	▲ 1,864	▲ 1,541	79.0	89.9
8月	9,679	22,680	13,619	29,921	▲ 3,940	▲ 7,241	71.1	75.8
9月	7,133	15,018	11,641	26,048	▲ 4,508	▲ 11,030	61.3	57.7
上期	44,398	94,911	65,151	131,572	▲ 20,753	▲ 36,661	68.1	72.1
10月	8,223	15,421	10,467	22,508	▲ 2,244	▲ 7,087	78.6	68.5
11月	9,107	16,603	12,878	24,847	▲ 3,771	▲ 8,244	70.7	66.8
12月	10,311	18,632	11,764	19,790	▲ 1,453	▲ 1,158	87.6	94.1
1月	10,046	13,956	11,997	18,319	▲ 1,951	▲ 4,363	83.7	76.2
2月	8,488	13,805	10,695	15,183	▲ 2,207	▲ 1,378	79.4	90.9
3月	11,663	21,749	12,171	23,217	▲ 508	▲ 1,468	95.8	93.7
下期	57,838	100,166	69,972	123,864	▲ 12,134	▲ 23,698	82.7	80.9

2) 部門別分析

A. 宿泊部門

- 宿泊は、上期においては復興支援の長期宿泊者の影響で販売室数は増加したが、単身者が多く人数・金額は減少であった。
子供連れの観光客は、上期はほとんど見かけることはなかった。下期は復興宿泊クーポンの販売等があったが、人数・金額とも減少であった。

人数:人 金額:千円

表3) 宿泊部門月別実績比較

	平成28年度			平成27年度			比較(人数・金額)	
	室数	人数	金額	室数	人数	金額	人数	金額
合 計	9,726	15,389	110,805	9,476	18,929	125,214	▲ 3,540	▲ 14,409
4月	566	1,142	6,750	852	1,708	10,115	▲ 566	▲ 3,365
5月	770	1,381	11,003	748	1,693	12,945	▲ 312	▲ 1,942
6月	840	1,484	11,652	525	978	6,315	506	5,337
7月	740	1,063	8,072	532	1,043	6,650	20	1,422
8月	918	1,644	13,782	958	2,268	16,131	▲ 624	▲ 2,349
9月	793	1,128	8,950	807	1,705	13,608	▲ 577	▲ 4,658
上 期	4,627	7,842	60,209	4,422	9,395	65,764	▲ 1,553	▲ 5,555
10月	921	1,241	8,490	922	1,893	11,601	▲ 652	▲ 3,111
11月	942	1,369	9,211	963	1,871	12,487	▲ 502	▲ 3,276
12月	815	1,167	8,493	763	1,423	9,222	▲ 256	▲ 729
1月	798	1,128	7,441	754	1,292	8,258	▲ 164	▲ 817
2月	723	1,111	6,835	769	1,340	6,939	▲ 229	▲ 104
3月	900	1,531	10,126	883	1,715	10,943	▲ 184	▲ 817
下 期	5,099	7,547	50,596	5,054	9,534	59,450	▲ 1,987	▲ 8,854

表4) 稼働率ならびに客単価比較

	28年度	27年度	比較	比率(%)
販売室数(室)	9,726	9,476	250	102.6
利用人数(人)	15,389	18,929	▲ 3,540	81.3
売上(千円)	110,805	125,214	▲ 14,409	88.5
部屋稼働率(%)	73.8	72.1	1.7	102.4
人数稼働率(%)	31.6	39.0	▲ 7.4	81.1
客単価(円)	7,200	6,615	585	108.8

B. レストラン部門

- 地震後客室一部オープンと共に営業再開したが当初は宿泊者のみ朝・夕食の提供で5月末より昼食バイキングにて一般提供スタート
通常宿泊プランの夕食提供は6月中旬より開始したが、復興支援関連の宿泊者プランの夕食が多い状況が9月まで続いた。

表5) 実績比較(宿泊客除く)

	28年度	27年度	比較	比率(%)
利用人数(人)	17,628	26,110	▲ 8,482	67.5
売上(千円)	19,099	27,992	▲ 8,893	68.2
料理売上(千円)	14,382	18,754	▲ 4,372	76.7
飲料売上(千円)	4,715	5,838	▲ 1,123	80.8
その他売上(千円)				
客単価(円)	1,083	1,072	11	101.1

C. 宴会部門

- 地震により4階宴会場は、すべての会場が被害を受けた中、使用可能な状況の量の会場2ヶ所で復興工事をしながら営業を再開しました。大会場が使用できる状態になったのは8月末ですが、工事期間中での会場使用で完全復旧は3月中旬でした。

表6) 月別実績比較

単位：室 人 千円

	平成28年度			平成27年度			比較(人数・金額)	
	件数	人数	金額	件数	人数	金額	人数	金額
合 計	288	6,339	35,236	535	10,085	60,186	▲ 3,746	▲ 24,950
4月	18	360	2,009	35	712	4,766	▲ 352	▲ 2,757
5月	5	79	444	42	988	6,521	▲ 909	▲ 6,077
6月	11	168	963	36	795	4,237	▲ 627	▲ 3,274
7月	16	288	1,770	47	707	3,540	▲ 419	▲ 1,770
8月	17	389	3,579	66	791	5,719	▲ 402	▲ 2,140
9月	14	263	1,566	59	635	4,145	▲ 372	▲ 2,579
上 期	81	1,547	10,331	285	4,628	28,928	▲ 3,081	▲ 18,597
10月	24	602	3,673	27	495	4,595	107	▲ 922
11月	29	562	3,065	45	966	5,928	▲ 404	▲ 2,863
12月	46	1,159	5,688	46	1,039	5,182	120	506
1月	27	611	3,114	42	873	4,613	▲ 262	▲ 1,499
2月	33	540	3,469	32	730	4,082	▲ 190	▲ 613
3月	48	1,318	5,896	58	1,354	6,858	▲ 36	▲ 962
下 期	207	4,792	24,905	250	5,457	31,258	▲ 665	▲ 6,353

表7) 比較

	28年度	27年度	比較	比率(%)
件数(件)	288	536	▲ 248	53.7
人数(人)	6,339	10,085	▲ 3,746	62.9
売上(千円)	35,236	60,186	▲ 24,950	58.5
1件当り人数(人)	22.0	18.8	3.2	117.0
1件当り売上(円)	122,347	112,287	10,060	109.0
1名当り売上(円)	5,559	5,968	▲ 409	93.1

表8) セグメント分析

単位 件数:件 人数:人

セグメント	平成28年度		平成27年度		比較	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
個人法事	75	1,700	117	2,592	▲ 42	▲ 892
個人祝い	30	645	36	668	▲ 6	▲ 23
個人その他	31	433	65	883	▲ 34	▲ 450
団体昼食(一般)	0	0	0	0	0	0
団体昼食(エージェンツ)	3	58	14	178	▲ 11	▲ 120
同窓会	7	143	19	358	▲ 12	▲ 215
インバウンド	0	0	14	295	▲ 14	▲ 295
老人会(町内)	5	92	8	171	▲ 3	▲ 79
老人会(町外)	7	157	12	263	▲ 5	▲ 106
役場(町内・町外)	22	455	30	635	▲ 8	▲ 180
民間企業(消防、警察含む)	12	971	20	424	▲ 8	547
民間団体(JA含む)	37	761	64	1,381	▲ 27	▲ 620
趣味の会	0	0	14	239	▲ 14	▲ 239
地域団体(町内会、区長会など)	18	425	25	471	▲ 7	▲ 46
学校、病院、介護施設	8	195	7	155	1	40
合 計	255	6,035	445	8,713	▲ 190	▲ 2,678

D) 売店(ロビー売店)・自販機(2階、3階)

表9)

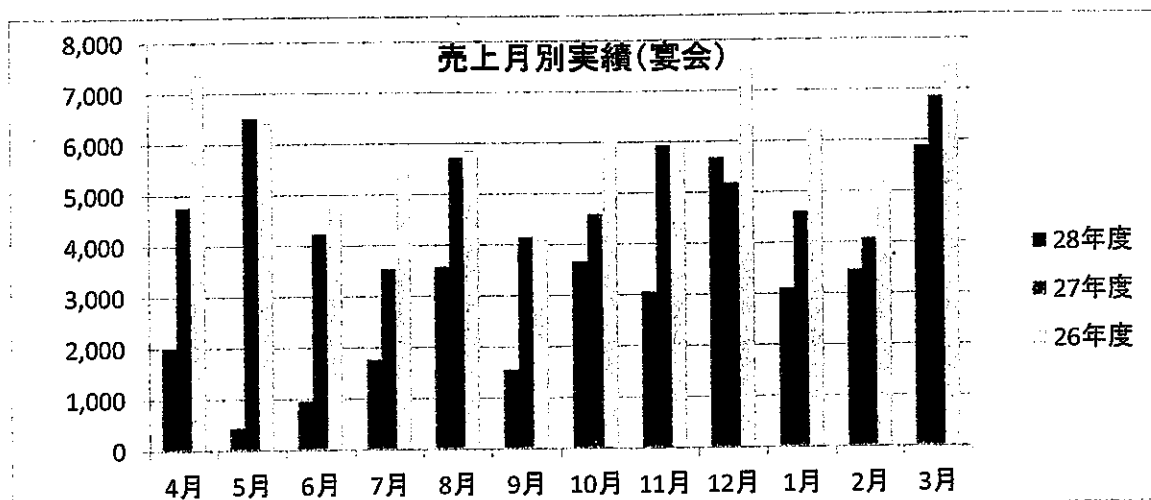
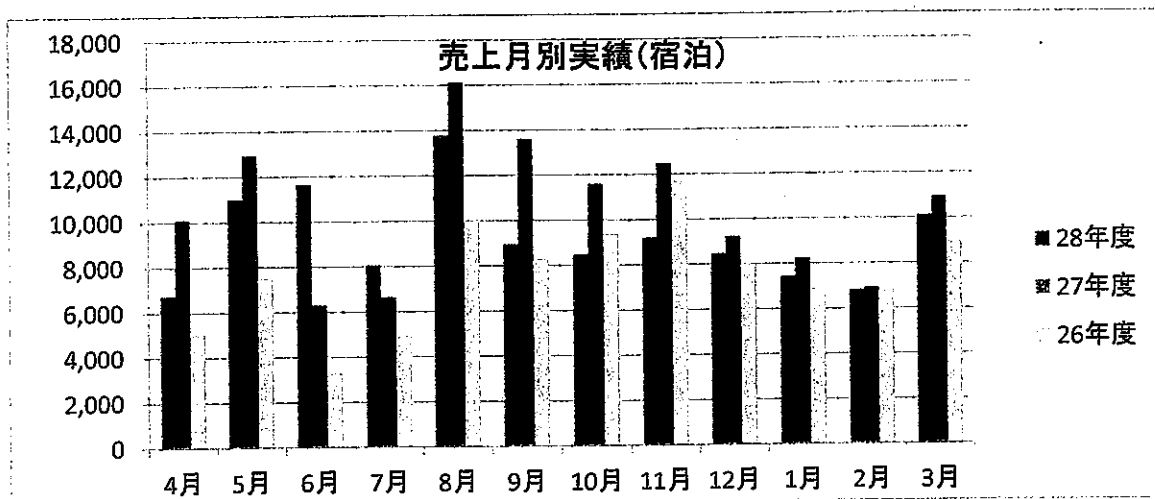
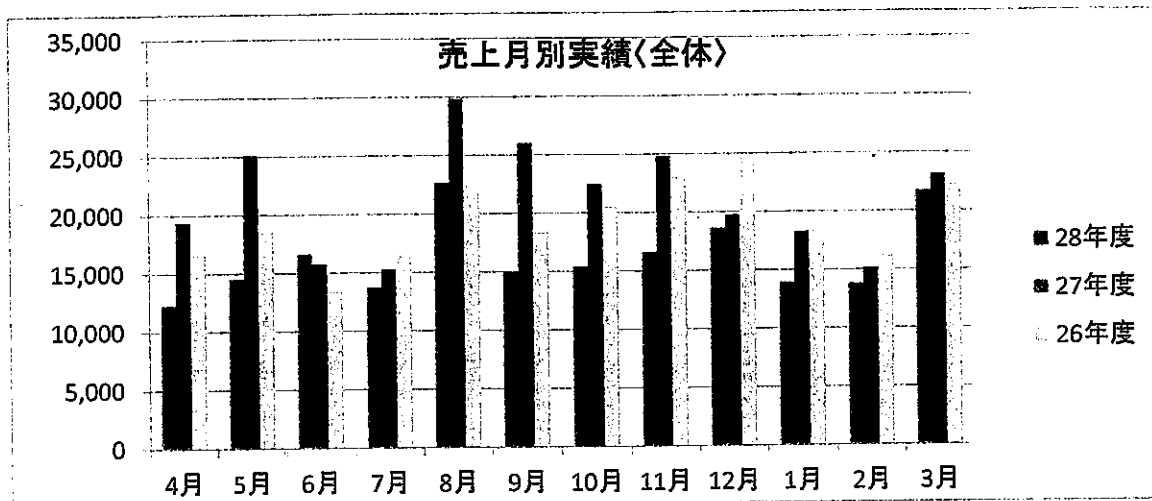
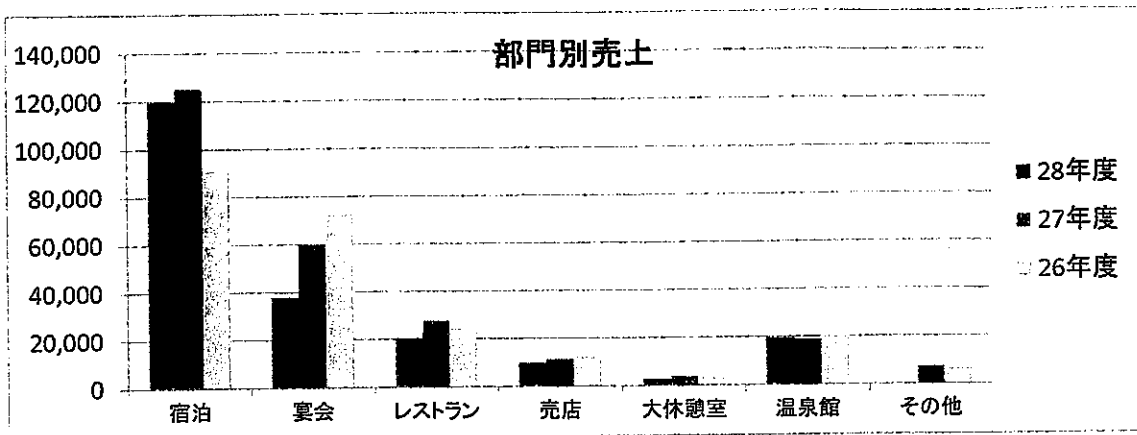
	28年度	27年度	比較	比率(%)
利用人数	4,879	7,634	▲ 2,755	63.9
売店売上(千円)	8,662	11,102	▲ 2,440	78.0
自販機売上(千円)	1,399	1,593	▲ 194	87.8

E) 大休憩室・温泉館

○地震により露天風呂、大休憩室の壁崩落などあったが被災者支援のため無料入浴を地震後開始した、復興工事の完了は3月であり
露天風呂の再開の声が非常に多く、インバウンド旅行社も要望が多かった。

表10)

	28年度	27年度	比較	比率(%)
大休憩室利用人数	5,629	7,694	▲ 2,065	73.2
大休憩室売上(千円)	2,617	4,010	▲ 1,393	65.3
料理売上(千円)	1,577	1,765	▲ 188	89.3
飲料売上(千円)	336	385	▲ 49	87.3
客単価(円)	465	521	▲ 56	89.2
温泉館利用人数	52,372	64,644	▲ 12,272	81.0
温泉館売上(千円)	18,025	19,085	▲ 1,060	94.4



F) 宿泊利用客(発地別)分析

○熊本、福岡県からの利用客は、全体の46.8%で約半数近くを占める。ネット予約のお客様が増加。50～60代の夫婦及び家族が多い

○インバウンドにおいては、韓国からの送客が効果を上げているが、熊本県においては台湾・タイシンガポールなど東南アジアの客層が増加(中国の爆買を除く)している。

表11) 宿泊利用客の発地別データ(年度別)

県名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	合計
熊本県	4,540	3,700	4,571	3,917	4,056	20,784
福岡県	2,263	2,371	3,558	4,339	3,139	15,670
長崎県	273	452	590	574	171	2,060
佐賀県	124	167	254	372	429	1,346
大分県	188	233	303	358	260	1,342
宮崎県	274	360	383	537	261	1,815
鹿児島県	245	456	465	658	291	2,115
沖縄県	26	20	43	29	42	160
山口県	162	270	242	309	113	1,096
広島県	244	248	218	240	182	1,132
岡山県	57	122	88	38	56	361
山陰地方合計	16	33	38	31	18	136
四国地方合計	235	158	137	198	73	801
兵庫県	369	353	351	321	171	1,565
大阪府	376	1,723	783	753	434	4,069
その他関西地方	152	288	203	220	127	990
愛知県	298	322	322	322	268	1,532
その他中部東海地方	446	269	99	163	122	1,099
東京都	504	472	755	764	796	3,291
神奈川県	281	366	348	299	865	2,159
その他関東甲信越地方	344	462	485	346	310	1,947
北陸地方合計	60	41	94	66	317	578
東北・北海道合計	194	155	131	141	104	725
インバウンド(韓国)	60	203	1,118	3,110	1,890	6,381
台湾・中国・東南アジア				453	192	645
その他(不明)	1902	4	28	371	702	3,007
①合計(その他を含む)	13,633	13,248	15,607	18,929	15,389	76,806
②九州合計	7,933	7,759	10,167	10,784	8,649	45,292
比率(%) ②÷①	58.2	58.6	65.1	57.0	56.2	59.0
③熊本・福岡県合計	6,803	6,071	8,129	8,256	7,195	36,454
比率(%) ③÷①	49.9	45.8	52.1	43.6	46.8	47.5

G) 予約媒体分析

インターネット経由の予約が、全宿泊者数の約30%近くであり、今後も増加することは明らかである。自社ホームページのプラン充実及びじゃらん、楽天などの商品力をアップさせ閑散期の集客力をアップさせる。

表12) 予約媒体分析 単位:人

媒体名	24年	25年度	26年度	27年度	28年度
電話・FAX	9,903	8,821	10,115	13,235	11,058
フロント	896	1,470	791	427	374
インターネット経由	2,450	3,716	4,780	4,866	4,507
その他(不明含む)	0	1,220	644	72	129
合計	13,249	15,227	16,330	18,600	16,068
インターネット占有率(%)	18.5	24.4	29.3	26.2	28.0

1)平成28年度企画実績報告

月	企画名	内 容
通 年 企 画	○レストランバイキング	・地震後再開、火曜日定休
	○インバウンド契約	・韓国、台湾、東南アジア誘致
	○じゃらんネット	・各種宿泊プランの販売
	○楽天	・ビジネス客ターゲット販売
	○ボンパレバイキング販売	・広告宣伝ツールとして販売
	○ブルーボンバイキング販売	・同上1月より開始
	○トクー・ルクサ宿泊プラン販売	・平日対策2月より開始
	○ボンパレ宿泊プラン販売	・同上2月より開始
	○季節プランホームページ販売	・いちご狩り、ジビエ夕食プラン等販売
	○ふれあう共済日帰りプラン販売	・バイキング集客
4月	・歓送迎会プラン販売	
	・宿泊料金改定 熊本地震発生	
5月	温泉館無料開放実施	露天使用不可
	客室10ルーム稼働開始	復興支援宿泊開始
	宴会場2ヶ所にて営業再開	大会AB使用不可
6月	レストラン営業再開	宿泊者対象オープン
	豪雨被害発生	復興支援宿泊長期滞在受け入れ
	・通潤山荘ゴルフコンペ中止	
7月	・山荘ビール園開演 中止	中庭使用不可
	・グラウンドゴルフ大会	温泉館大休憩室にて懇親会
8月	復興工事開始	
9月	・復興支援旅行クーポン販売	12月末日有効期限
10月	・なかよしキャンプ全館貸し切り 中止	
	・一ツ葉高校宿泊受入 中止	
11月	・インバウンド韓国営業開始	地震後第1陣宿泊開始
12月	・復興支援ジビエ総菜朝食提供	・本さつまやコラボ企画
1月	・客室・廊下・ロビー階段・レストラン壁等	
	・修復完了	
2月	・4階宴会場修復完了	
	・山荘建物修復完了	
3月	・露天風呂再開	
	・いちご狩り宿泊プラン販売	中畠農園コラボ5月連休まで

決算報告書

(第 21 期)

自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月31日

有限会社虹の通潤館

熊本県上益城郡山都町長原192番地1

貸借対照表

有限会社虹の通潤館
平成29年 3月31日 現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現預金計	10,369,660	未払金	21,262,138
売掛金	11,665,725	未払消費税	17,400
当座資産計 (	22,035,385)	未払費用	217,341
商材	970,000	前受金	52,240
原材料	688,000	預り金	677,992
棚卸資産計 (	1,658,000)	仮受金	7,641,539
未収入金	56,980	預り入湯税	1,291,950
立替金	473,720	未払法人税等	71,000
仮払金	500	流動負債計 (	31,231,600)
リサイクル預託金	15,150	負債の部合計 (	31,231,600)
流動資産計 (	24,239,735)	純資産の部	
建物	240,550	資本金	3,500,000
建物付属設備	36,834	利益準備金	875,000
車両・運搬具	156,695	別途積立金	3,000,000
工具器具備品	1,586,533	繰越利益剰余金	-10,917,158
有形固定資産計 (	2,020,612)	(うち当期純利益) (	-15,746,786)
電話加入権	105,000	利益剰余金計 (	-7,042,158)
ソフトウェア	41,270	株主資本計 (	-3,542,158)
無形固定資産計 (	146,270)		
差入保証金	1,006,825		
敷金	276,000		
投資その他の資産計 (	1,282,825)		
固定資産計 (	3,449,707)	純資産の部計 (	-3,542,158)
資産の部合計 (	27,689,442)	負債・純資産の部計 (	27,689,442)

有形固定資産減価償却累計額 12,857,141円

損益計算書

有限会社虹の通潤館
自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
国 民 宿 舎 売 上	195,077,991	
純 売 上 高		195,077,991
期 首 棚 卸 高	1,893,302	
国 民 宿 舎 仕 入	43,760,505	
期 末 棚 卸 高	1,658,000	
売 上 原 価		43,995,807
売 上 総 利 益		151,082,184
販売費・一般管理費計		168,693,264
営 業 利 益		▲ 17,611,080
受 取 利 息	1,059	
災 害 助 成 金	3,000,000	
雑 収 入	1,727,930	
営 業 外 収 益		4,728,989
商 品 減 耗 損	16,500	
災 害 損 失 金	2,683,866	
雑 損 失	93,172	
営 業 外 費 用		2,793,538
経 常 損 失		▲ 15,675,629
税引前当期純損失		▲ 15,675,629
法 人 税 等 充 当 額	71,157	
当 期 純 損 失		▲ 15,746,786

販売費及び一般管理費

有限会社虹の通潤館

自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日

(単位：円)

科 目		金 額
役員報酬	720,000	
役給	62,154,158	
雑法	17,574,277	
福利厚生費	8,295,421	
人遣費	1,688,227	
販材費	4,555,134	
装売費	7,579,213	
販促費	8,401,811	
保衛費	6,795,245	
燃守料	3,210,832	
販資材	8,157,973	
広宣	39,551	
荷造	2,068,474	
支払	6,856	
外注	1,115,691	
旅通	5,029,512	
接信	55,379	
会交	871,315	
車議	379,071	
調両	7,920	
負研	570,633	
減担	33,222	
賃償	692,988	
修借	1,306,403	
保繕	3,437,561	
租險	1,240,830	
水公	248,600	
事熱	194,500	
消品	14,197,876	
備補	872,932	
地品	5,069,659	
寄充	328,530	
園家	1,630,660	
雑付	5,000	
	106,253	
	51,557	
販売費・一般管理費計		168,693,264

株主資本等変動計算書

有限会社虹の通潤館

自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日

(単位：円)

	株主資本					
	資本金	利益剰余金				株主資本計
		利益準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金計	
当期首残高	3,500,000	875,000	3,000,000	4,829,628	8,704,628	12,204,628
当期変動額						
当期純利益				-15,746,786	-15,746,786	-15,746,786
当期変動額合計				-15,746,786	-15,746,786	-15,746,786
当期末残高	3,500,000	875,000	3,000,000	-10,917,158	-7,042,158	-3,542,158

	純資産の部計
当期首残高	12,204,628
当期変動額	
当期純利益	-15,746,786
当期変動額合計	-15,746,786
当期末残高	-3,542,158

監査報告書

有限会社 虹の通潤館

代表取締役 工藤 秀一 殿

第21期事業年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日迄)

の事業報告、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、及び
帳簿・関係証憑等を監査した結果、適法に処理、記載されていると認める。

以上

平成29年5月22日

有限会社 虹の通潤館

監査役 草部 清也 

監査役 矢津田 正治 